

202510.2 (木)
第 13 回例会
(通算3822回)

2025-2026 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー」

会 長 荒井 剛
副 会 長 池田 一己
幹 事 横田 英喜
編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ～ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2025-2026 年度
国際ロータリーテーマ

『よいことのために 手を取りあおう』
UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度
RI 会長 プランチェスコ・アレツツォ
第 2500 地区ガバナー
佐渡 正幸 (釧路北 RC)

本日のプログラム 新入会員歓迎会 (クラブ研修委員会・親睦活動委員会)

次週例会 職場訪問例会「和商市場」(職業奉仕委員会)

■ロータリーソング：君が代・奉仕の理想 ■ソングリーダー：佐々木 裕章君

■会員数 108 名

■ビジター

■ゲスト

会長の時間 荒井 剛会長



みなさん こんにちは。今日は職場訪問例会です。まずは、職場訪問例会として場所を提供していただいた和商市場理事長の柿田さん、ありがとうございます。この後、勝手井を食べるということで横田幹事からは時間がないので会長挨拶の時間を短くと指示を受けています。

ただ、職場訪問ということで職業奉仕に関する話の一つしたいと思います。

裁判官という職業についてです。意外と知られていない裁判官になるための制度の違いです。アメリカと日本の違い。日本の場合、司法試験に合格した後、それぞれ裁判官、検察官、弁護士と好きな道に進みます。

ところがアメリカの場合、最初から裁判官になれるわけではありません。

弁護士を 10 年以上経験してはじめて裁判官に選任されたりします。これを「法曹一元制度」といいます。

アメリカ、イギリス、オーストラリア、韓国などは法曹一元制度を採用しております。

一方、日本、ドイツなどはこの制度を採用していま

す。日本の場合、最短で 24 歳の人 が裁判官になります。社会人経験もない人が最初から裁判官になるわけです。そうすると国民の常識と離れた裁判官が出てきてしまうのではないかというデメリットがあると言われています。

一方、法曹一元制度を採用した国ではどうか？ 10 年以上、弁護士をやった場合、そのまま弁護士での待遇がいいということであれば、裁判官に転職する人が少なくなり、そもそも裁判官の数を確保できないというデメリットがあります。

このように法曹一元制度については一長一短があります。

以上会長挨拶を終わります。

幹事報告 横田英喜幹事

10 月のロータリーレートは 149 円となります。また、来週例会は、ガバナー公式訪問例会となっております。例会前に写真撮影がありますので、ネクタイ着用をお願いいたします。



■本日のプログラム■
職場訪問例会「和商市場」

奉仕プロジェクト委員会委員長 松井聖治

本日のプログラム

は、職業奉仕委員会
による職場訪問例会
です。メンバーの皆
さんは、チケットを
受け取り後、和商市
場で勝手丼を楽しん



でください。お食事後 13 時 15 分会議室に集合して
いただき、和商市場 柿田英樹理事長より講話をいた
だきます。

釧路和商市場理事長 柿田 英樹 会員



皆さん、こんにち
は。勝手丼はいかが
でしたか。(美味し
かった)本気で?(笑
い声) 2000 円以
上になった方はおり
ますか。ありがとう

ございます。ウニ入れたら絶対です。イクラ入れても
いってしまうから。最近のイクラは高いのです。鮭が
捕れないのです。

毎年この時期になると「生筋子を買って、自分で漬け
たい」というお客さんがいっぱいいるのですが、その
方にも売れないという状況です。これから海水温度が
変わって、環境が変われば捕れてくるかもしれない。
トキシラズという5月ころの鮭は何年かぶりで捕れた
のです。サンマもそうで、『サンマの丸干し』を売っ
ているのですが、5～6年ぶりで置いたのです。その
当時は1本150円、いまは480円、3倍です。今の
海産物はこんな状況にあります。

その中で、和商市場は71年間頑張ってきました。
昭和29年にこの組合を立ち上げました。それまでは
駅前で自分がリアカーで商品を持ち寄ってきたオバ
ちゃん方でいっぱいだったのです。地方から列車に
乗って買い付けに来る『ガンガン部隊』という人たち
のためにお店をやったのです。でも、この辺はぬかる
み、雨が降ったらぬかって大変だったのです。

そういう場所だったので、もっと環境のいい場所で
商売をしたいという思いがこの組合の発足に向かった
らしいのです。高度化資金を借りて建物を建てました。
最初の和商市場の場所を覚えている方はいらっしゃい
ますか。(場所は覚えているよ) 私はその2階に小学
校1年生まで住んでいました。酒に酔っている経営者
ばかり、夜になるとチンチロリンなどをやった、そん
な世の中でしたよ。それはそれで、ひとつの社会で面

白かったですよ。僕はその時の印象は恐れながら残っ
ています。酔っ払った親父を迎えに行ったりして、
「帰っておいで」に「うるせー」と言われたりしてね。
そんな時代でしたよ。

それぞれみんなが儲けるようになって、下請けも儲
けるのです。ですから和商市場はただ商売をする場所
になったのです。

商店街というのは、そこに住んで居住しながら商売を
するのでひとつの社会になったのです。その色がだん
だん薄くなっていったのです。釧路も繁栄してどんど
ん外に外にと広がって行ったではないですか。同じで
す。今、思えば、それが和商市場としての崩壊が始まっ
たのかもしれない。

現在、組合員数は19で、テナントが18。ほぼ半々です。
組合法があってホントは、テナントは2割以下でなけ
ればいけないのですが、それを大きく逸脱しているの
です。でも、世の中は全国こういう感じみたいです。
日本全国の市場というのは変わってきました。日常の
買い物をする場所ではなくなってしまったのです。市
場というコンテンツというサイドから考えると観光で
お客さんを呼ぶという要素はある。ただその分、市民
が離れて行くのです。この両輪でやって行かなければ
いけない状況を、どこを演出して行くのかがこれから
の課題です。

しかも、この建物は47～48年経つのです。頑丈な
のでお墨付きなくらいです。頑丈なのですけれど設備
はボロボロです。毎年、1千万円超の修繕費がかかる
のです。そういう状況でテナントも入れながらなんと
か運営しているのが現状です。

ただ、いいところは、去年からカキ専門店の木下商店、
仙鳳趾にある専門店です。あと、ジョイパックチキン
を鳥取地区の方は知っていますか。あのチキン屋さん
が来ています。パン屋さんは組合で運営しているの
です。テナントがなくなれば組合が直接運営して利益を
得るしかないのです。これが最後の手段です。あとは
何があるのかを考えておりますけど、いまは37店舗
で頑張っています。

みなさん、こうして食べに来る機会はないじゃない
ですか。きょうは、職場訪問例会で来ていただきまし
て、組合員・テナントに代わってお礼申し上げます。
ありがとうございます。

今日は満足していただいてホントに嬉しいです。皆
さん、機会を設けて和商市場がこうなったほうがいい
のに、とかいろいろな意見をくだされば助かります。

もうひとつ、和商市場を買ってくださる方がおりま
したら手を挙げてください。お安くいたしますので。
税務署との相談です。いま釧路は、駅周辺の再開発な
どの話があるじゃないですか。和商市場は駅西商店街
として少しズレているので、その再開発区域ではない
のですが手を挙げて「私、やります」と言えば行政も

振り向いてくれるのです。行政も「和商市場はどうなっているの」と言ってくるのですから、和商市場が手を挙げるとこも対象地域に広がって来るはずなのです。そのような伸びしろがある状況です。

駅がどうなるのかは 10 年かかるらしいですが、それまで持つかどうかがありますが、それに先行投資をしなければならないのが課題です。先ほど言いましたけど、手を挙げて買ってくだされば安くしますのでよろしく願いいたします。これは冗談ですけど今日はありがとうございました。

質問 いま、理事長としてやってみたいという思いは何かありますか。

柿田君

今から 7 年前に理事長になったのです。ちょうどコロナになる前年からです。その時、僕は親睦の委員長でした。シーンとした仕事だと思っていたら理事長になってしまって、コロナがありました。僕の任期は 2 年ですが 2 期務めたのです。この 4 年間は大変でした。和商市場は協同組合ですから、貰うのは家賃ではなく賦課金なのです。国は「家賃を給付します」という家賃給付を行ったのですが、組合員に対する給付はなかったのです。組合を支援する全国の中央会という機関が国にこの陳情を行ってやっとそれができるようになったのです。この 4 年は何をやって来たのかと言うくらい大変でした。その後、休ませてくださいと言って 2 年間休んだのです。

2 年経ったら、また始まりました。何をやりたいかですが、さっきも話しましたが、本当は 47 ～ 48 年経った建物はそろそろ建て替えたい。だけど今は、建物を建てるのに 1.5 倍とか 2 倍とかすごくお金が掛かるので、これは現実的ではないなと。この建物をどうするのか。あと 4 ～ 5 年すると団塊の 80 歳近い人たちがたくさんいるのです。この人たちが辞めた時はどうするのか。

そこで、何かをやりたいというよりも、起こりうる課題をどう解決するかで頭がいっぱいです。そんなことで、ロータリーの昼の例会には行けないというか、申し訳ないと思うのですが、これが少しずつ進捗していったら、またセンチュリーキャッスルに帰りますから、ご理解していただければ助かります。

会長謝辞 荒井 剛会長

改めて、どうもありがとうございました。

最近、観光客が勝手丼を食べています。まあ、それなりの値段がすると聞いていたので、今日は 2000 円の範囲で食べた時に、どうなるかと思ったら 1000 円以内でも美味しいいいものを食べられました。柿田さんが言われたとおり、イクラを頼んだら一気に 500



円くらいプラスされて、本当にイクラが高くなっていると思いました。

でも、私はそのイクラを柿田商店でウチのために買いました。

たので、もし時間があってお財布に余裕のある方は柿田商店で何かを買っていただけたと思います。

柿田商店の店のロゴがありますが、いま着ている物にロゴがあって格好がいいなと思って柿田さんに聞いたら、数年前に外注してできたロゴだそうです。柿田商店の前を通ると、柿田さんの店で美味しいのはシシャモでシシャモがウリなのです。シシャモ 3 匹が下がった絵が書かれています。あれは釧路出身の画家・加藤休ミさんが書いた絵です。帰りにお時間があれば見ていただければと思います。しつこいですが、買っていただくことをお願いして本日の謝辞とさせていただきます。

私は釧路出身ではないので、釧路に来るたびに当然、和商市場で有名な勝手丼を食べていました。釧路にお住まいの方で今日初めて食べたという方はおりますか。えーそんなにいるのですか。釧路の方にも釧路で有名な勝手丼を体験していただきたくて、この職場訪問例会が実現できました。ちなみに柿田さんも「食べたことがない」そうで、これは実現して良かったです。

職場訪問例会「和商市場」スナップ

